

荒川地区意見交換概要

日時 平成 26 年5月 27 日(火)

場所 荒川公民館

出席 47 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
10-1	荒川地区に新駅の設置はあるのか。	以前にも話があったが、駅利用者の増加が見込まれるようであれば、あいの風富山鉄道で検討されるので、要望していきたい。
10-2	富山、高岡間運行の列車を石動まで伸ばしたらどうか。	あいの風富山鉄道との意見交換の場もあるので要望していきたい。
10-3	平成16年小矢部市都市計画図にある用途区域の見直しはどうなっているのか。	マスタープランについては、本年度見直しをする。
10-4	アウトレットにはどのような店舗が出店されるのか。北広島を訪れたことがあるが、同じように高級なブランドが出展されるのか。	出店店舗は不明だが、同じようなナショナルブランド店が出展されると思う。雪国仕様のエンクローズ式になる。
10-5	アウトレットができると車が出られなくなる恐れがある。森紙業へのT字路に信号の設置をお願いしたい。	要望として伺っておく。
10-6	アウトレットで1000人の雇用とあるが、テナントでのものか。	150店舗はいるので、そのくらいになる。
10-7	来場者300万人ということだが、小矢部市で消費などしてもらおう策はあるのか。	来場者の中心は女性なので、ターゲットにした策が必要と考えている。男性客への対応も考えたい。
10-8	ふるさと納税はやっているのか。	5,6年前から実施している。メルヘン米など特産品を額に応じて出している。平成25年度は400万円ほどあった。
10-9	借金なしの方向性で自治体運営をお願いしたい。	理想はそうだが、行政サービスを止めるわけにはいかないのが難しい面がある。なるべく頑張っていく。
10-10	市の人口がどんどん減っていくという推移が出ているが、アウトレット進出を踏まえての今後の見通しはどうか。	総合計画では、あと5年で33000人を回復したいとしている。年間300万人が訪れるので、小矢部の魅力や住みよさ、安全安心、子育て支援などをアピールしていく。決して不可能な数字ではないという認識。
10-11	倶利伽羅峠の歌が津幡で歌い継がれているが、DVD化してはどうか。	歌は何度か聞いたことがある。津幡町にもお話ししてみたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
10-12	アウトレットモール開業に伴うトラブルなどは想定しているか。	犯罪の発生などは懸念される場所なので、防犯カメラを設置するなどして抑止したい。失敗例としては、地元商店街にあまり良い効果が出ていないという例もあるので、しっかり連携していきたい。
10-13	交通量が増えると、ごみのポイ捨てなども増えるのではないかと心配だ。	そのようなことが起きるようであれば、どんどんお知らせいただきたい。
10-13	美術活動拠点施設とはどのようなものか。(収蔵品そろえるのか。学校教育に重点を置くのか。)	いろいろな人が参加できる市民の美術館、現代アート、人のつながり、クロスランドを生かしたスペース、遊びの要素、地域の宝を発見し小矢部の魅力を発信するという6つのくくりで、高い絵画よりも市民の作品などが主体となる施設。
10-14	芹川のサンキューの前の方に家があるのだが、渋滞で家から出ることもできなくなるのではないかと心配だ。	渋滞緩和については、国、や県に要望しているところである。
10-15	1000人もの雇用が確保できるのか懸念する。市外から働きに来ることになると思うが、その人たちを定住に結び付けてはどうか。	市内で 300～400 人ぐらいの雇用を考えている。市外からの定住策について、アパート建設などは民間に期待している。三井から人手不足等の相談があれば応じたい。
10-16	(300万人もの来市が見込まれるが)小矢部市民のやさしい人柄を生かして、市民をあげておもてなしに取り組んではどうか。	参考にしたい。
10-17	荒川保育所の改修工事を行っているが、以前大谷保育所との話があったはずだがどうなったのか。	保育所の民営化、統廃合については答申が出ている。大谷保育所という話も以前にはあったようだが、現状では財源の問題もあり難しい。今の人口規模で11か所あるのは非効率だというのはもっともなご意見。